

例) 日系外国人日本語教育支援

- 国際交流協会が行う日本語講座にファーストフード、ドラッグストアが実践の場を提供。
- より実生活に役立つ日本語教育を商店が行うことでコミュニケーション力の向上を図るとともに商店街の利用を促進する。

(概要)

- 浜松国際交流協会では、日系南米人のための日本語教育プログラムを開発・実践していたが、実際の生活の場でのロールプレイが学習効果として有効と認識し、地元の警察・消防などとともに災害訓練など非常時に必要な教育を行っている。



Hamamatsu Foundation for International Communications and Exchanges
Fundação para Comunicação Intercâmbio Internacional de Hamama
財団法人 浜松国際交流協会 HICE

☆取り組みの効果、担当者のコメント

- 飲食店や薬局など生活に密接なケースでの学習を行うことで、学習意欲を引き出し、効果的な教育が可能。
- 今後はレンタルビデオやコンビニなどの協力を得られれば、より外国人の社会での行動を広げることができる。
- 国際交流協会が行う日本語講座には企業の方に場所の提供やロールプレイに協力をしていただいているが、もっと多くの企業や商店がこのような活動に協力をして欲しい。

(企業の活動)

- 浜松国際交流協会が行う日本語教育の実践として、マクドナルドや杏林堂薬局は模擬的な店舗や商品を自前で作成し、実際の制服を着て接客対応の練習に参加。
- マクドナルドでは、ハンバーガーの店での会話やオーダーの方法について教え、杏林堂薬局では薬の買い方とともにどのような症状のときにどのような市販薬があるかなどを教えている。



日本語での対応を教える商店(マクドナルド、杏林堂薬局)